

## ニューレット

## 取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ニューレット  
タンクレス式

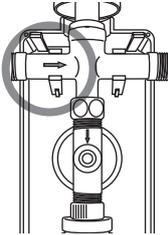
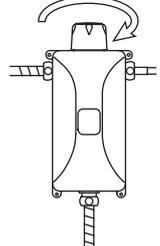
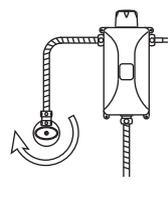
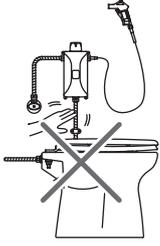
安全上のご注意	1~2
各部のなまえ	2
定格・仕様	3
ご使用方法	3
日常のお手入れ	3
凍結防止について	4
故障の症状、原因と対処	4~5
保証書	6
アフターサービスについて	裏表紙

- 保証書には「販売店又は取付店」「据付け引渡し日」などの記入がされているか、必ず確認してください。
- 施工説明書を施工業者から受け取られた後は、本書と同様に大切に保管してください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみです。海外では使用できません。
- 転居される場合は新しく入居される方が製品を安全に使用するために、本取扱説明書および施工説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
- 電気や水を使用する便座やヒーター、水抜栓、水道凍結防止帯など市販品または別売り品をご使用になる場合には、該当製品に同梱されている取扱説明書や施工説明書をよくお読みになり、正しく安全に使用してください。

## 安全上のご注意

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたとき、また施工説明に従わず、正しく施工されなかったとき、火災、感電、漏水などの事故が発生し、人身事故や家財の損害に結びつくおそれがあります。安全に関する重要な内容ですので、ご使用前にお読みになり、必ず守ってください。

### ⚠ 注意 傷害を負う、又は物的損害が生じるおそれがあります。

<p> <b>たばこなどの火気類を近づけない</b> 火災や漏水の原因になります。</p>	<p> <b>製品に衝撃を与えない</b> 陶器が破損してけがをしたり、漏水のため、家財などを汚す原因になることがあります。</p>
<p> <b>分解や改造を絶対に行わない</b> 製品が破損してけがをしたり、漏水のため、家財などを汚す原因になることがあります。</p>	<p> <b>製品に熱湯を注がない</b> 樹脂製部品の変形、変色、陶器が破損してけがをしたり、漏水のため、家財などを汚す原因になることがあります。</p>
<p> <b>接続分岐栓の給水方向を正しく取り付ける</b> 必ず実行 お手入れなどで取り外したときに再度取り付ける際は、分岐栓にある矢印の向きと水の流れる方向を合わせてください。間違えて取り付けると洗浄水量が少なくなります。</p> 	<p> <b>ウォーターダスターの元栓は使用後は必ず閉める</b> 必ず実行 ウォーターダスターが破損した場合に漏水のため、家財などを汚す原因になることがあります。</p> 
<p> <b>外出時、夜間は必ず止水栓を閉める</b> 必ず実行 万一、コントロールボックスが止水不良を起こしたとき、便槽があふれる原因となります。</p> 	<p> <b>フレキシホースなどの配管に無理な力を加えない</b> 禁止 配管が破損してけがをしたり、漏水のため、家財などを汚す原因になることがあります。</p> 
<p> <b>紙は必ず市販のロールペーパーなど柔らかく、水に溶けやすい紙を使用し、一度に多量の紙を流さない</b> 禁止 詰まる原因となります。</p>	<p> <b>長期不在の場合はコントロールボックスおよびウォーターダスターの水を抜く</b> 必ず実行 故障などで漏水するおそれがあります。</p>
<p> <b>薬品で拭いたり、かけたりしない</b> 禁止 酸性、アルカリ性及び塩素系の洗剤は使用しないでください。シンナー、ベンジン、トイレ用洗剤、住居用洗剤、クレンザー及びナイロンたわしなどで拭いたり、殺虫剤、芳香剤、消臭剤をかけたりしないでください。樹脂製の便座、便ふた、排便装置、排便管などを変形、破損させる原因となります。台所用中性洗剤を水で薄めて使用してください。</p>	<p> </p> <p>研磨剤 (クレンザー) × ベンジン 殺虫剤 芳香剤 シンナー トイレ用洗剤 住居用洗剤 タワシ メラミン スポンジ</p>

■寒冷地仕様のコントロールボックス (WB103H) を使用する場合は以下の警告を守り、安全に使用してください。他に暖房便座、温水洗浄便座など電気製品を使用する場合も、それらの取扱説明書および施工説明書をお読みになり、安全に使用してください。

### ⚠ 注意 傷害を負う、又は物的損害が生じるおそれがあります。

<p> <b>長期不在の場合はコントロールボックスおよびウォーターダスターの水を抜く</b> 必ず実行 故障などで漏水するおそれがあります。</p>	<p> <b>凍結による破損の予防を行う</b> 必ず実行 凍結するとコントロールボックス、便器、給水配管や、ウォーターダスターが破損して、漏水の原因になります。</p>
---	--



# 警告

人が死亡、又は重傷を負うおそれがあります。



禁止

寒冷地仕様のコントロールボックス (WB103H) の定格電源は交流100V (50Hz/60Hz) 以外使用しない

交流 200V、船舶などの電源を使用すると、火災や感電の原因になります。



必ず実行

寒冷地仕様のコントロールボックス (WB103H) は凍結のおそれなくなったら、差し込みプラグを抜く

ヒーターの温度が上がり、火災の原因になります。



禁止

電源コードにキズをつける、ステップで固定する、加工を加える、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、重いものを載せる、挟み込むなどしない

電源コードが破損すると、感電、ショート、発火の原因になります。電源コードが傷んでいるときは使用しないでください。



水ぬれ禁止

電源コードに汚水や水をかけない

火災や感電、電気部品の腐食の原因になります。



必ず実行

差し込みプラグのほこりは常にふき取る

火災や感電の原因になります。乾いた布で拭き取ってください。



水場での使用禁止

浴室・シャワー室など湿気の多い場所に取り付けない

火災や感電、電気部品の腐食の原因になります。



分解禁止

分解や改造を絶対に行わない

製品が破損してけがをしたり、漏水のため、家財などを汚す原因になることがあります。

## 1

## 各部のなまえ

コントロールボックス (一般地用) の構造

ストレーナー (A)

ウォーターダスター  
水量調節ハンドル

接続用分岐栓

止水栓  
から

ウォーター  
ダスターへ

ストレーナー (B)  
※ナット内部

バルブ押え部  
・ダイヤフラム

フラッシュ  
バルブ

ばね

パッキン  
※ナット内部

平ワッシャ

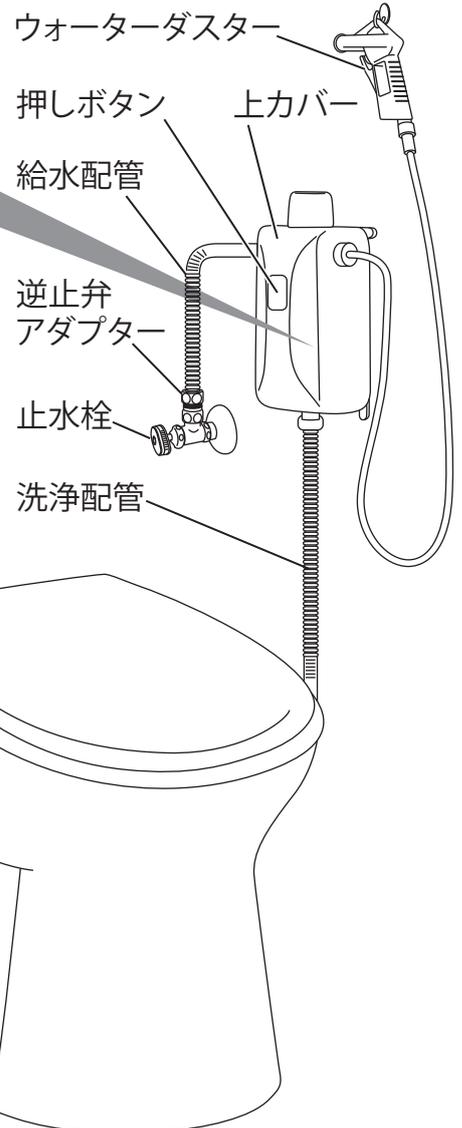
バキューム  
ブレーカー

底ふた

下カバー

便器へ

※矢印 (→) は水の流れる向きです



※コントロールボックス (寒冷地用) はバルブ押え部に凍結防止用ヒーターが付き、水抜き弁が付属します。

## 2

## 定格・仕様

### < 便器 >

		AF50
重 量		約21Kg
材質	便器本体	陶器
	防臭機構	A B S
防臭方式		オートフラッパー方式
洗浄操作方式		フラッシュバルブ式
使用水量		約150cc/回(約1秒) ※0.2MPa時

### <コントロールボックス>

WB103 (一般地仕様)	
WB103H (寒冷地仕様)	
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	8.6W

※使用限界室温: -5℃

※凍結のおそれなくなったら、コンセントから差し込みプラグを抜いてください。コントロールボックス内の温度が上がり、火災の原因になります。

## 3

## ご使用方法

### ■押しボタン

押すと洗浄水が流れます。

一度で流れにくい場合は、2～3回押してください。(長押ししないでください。)

### ■ウォーターダスター

引き金を引くと洗浄水が出ます。

便器内が部分的に汚れた場合や日常のお手入れの際にご使用ください。

水勢が強すぎる場合はコントロールボックスにあるウォーターダスター水量調節ハンドルで調節してください。

ご使用後は必ずウォーターダスター水量調節ハンドルを閉めてください。

効果的に洗浄するには、汚物の付着が少なくなるよう、以下の手順を推奨します。

- 押しボタンを押し、便器内を濡らしてから使用する。
- トイレットペーパーを便皿の上に置いてから使用する。

## 4

## 日常のお手入れ

※P2の安全上のご注意をよく読んで、お手入れを行ってください。

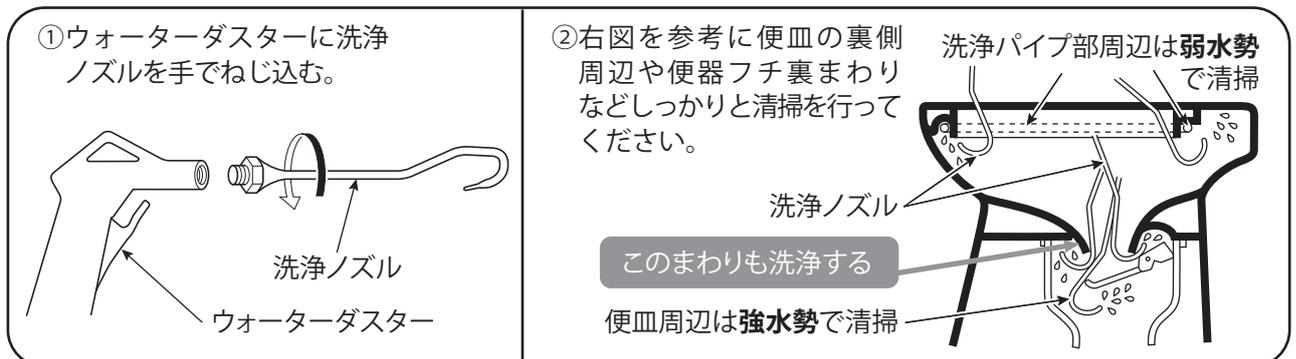
こまめなお手入れにより、長く清潔にお使いいただけます。

### ■便器

便器と便座の間に小水が入ると、便器の上に小水が溜まる場合があります。そのまま放置すると暖房・温水洗浄便座の基盤の腐食や床のシミ、腐食の原因となることがありますので、こまめにお手入れをしてください。

### ■便皿および洗浄パイプ部周辺

便皿の裏面に汚物などが付着すると重みで傾き、便皿に水が溜まらなくなり、室内に臭気が上がることがあります。洗浄パイプ部は小水の飛び散りなどで臭気が発生したり、汚れが溜まると洗浄水の流れが悪くなります。以下の手順で清掃を行ってください。



### ■トイレ設置空間の室温を0℃以上に暖める

※暖房器具は便器、便座、排水ホースに近づけすぎないでください。

### ■コントロールボックス（寒冷地用）を使用する

※コントロールボックス（寒冷地用）：WB103H

※凍結防止ヒーターを内蔵しており、冬季に室温が5℃以下になるとサーモスタットが働いて、通電し、ヒーターがフラッシュバルブを暖めます。

### ■水道凍結防止帯（市販品）などを使用する

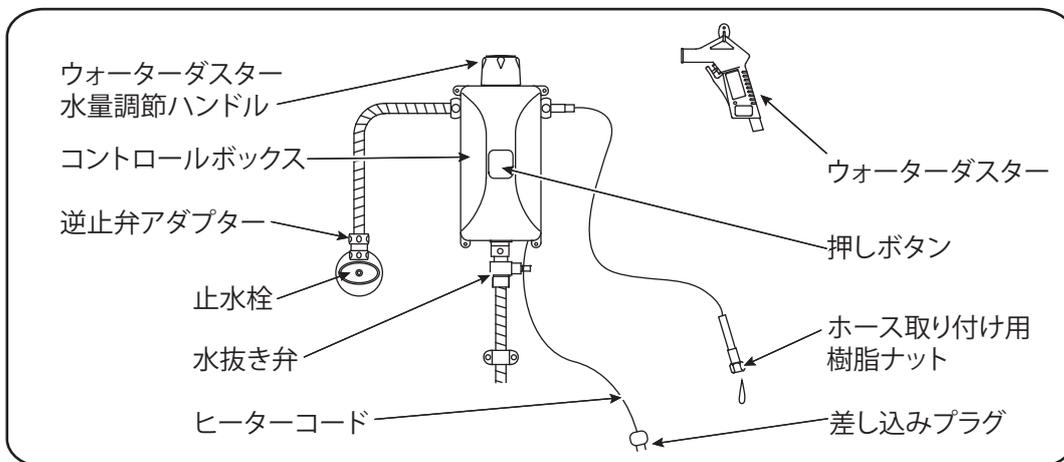
※市販品を使われるときは必ず、その製品の取扱説明書、施工説明書に従って正しく施工し、安全に使用してください。

### ■ウォーターダスターの水抜きを行う

＜コントロールボックス（寒冷地用）を使用している場合＞

※あらかじめヒーターコードは抜いて作業してください。

- ①止水栓を **全閉** する。
- ②ウォーターダスター水量調節ハンドルを **全開** し、ウォーターダスターのホース取り付け用樹脂ナットを手で取りはずして、ウォーターダスターからホースをはずし、ホース内の水を抜く。  
※バケツなどで水を受けてください。  
※樹脂ナットに工具は使わないでください。
- ③水抜き弁を **全開** する。
- ④押しボタンを押し、コントロールボックス内の水を抜く。



※水抜き後は水抜き弁とウォーターダスター水量調節ハンドルを閉めてください。

＜症状＞ 押しボタンを押しても水が出ない

原因	止水栓が閉まっている
処置	止水栓を開く
原因	ストレーナーのゴミつまり
処置	分解して清掃を行う

＜症状＞ 押しボタンを離しても水が止まらない

原因	フラッシュバルブ内のゴミつまり
処置	分解して清掃を行う
原因	フラッシュバルブ内に水垢が付着し、弁棒の動きが硬い
処置	分解して清掃を行う

## &lt;症状&gt; ウォーターダスターが止水できない

原因	ゴミつまり
処置	分解して清掃を行う
原因	凍結、経年劣化などによる故障
処置	新品に取り換える

## &lt;症状&gt; 止水栓を全開にしても水量が少なく、勢いが弱い

原因	給水配管内のゴミつまり
処置	分解して清掃を行う
原因	ストレーナーのゴミつまり
処置	分解して清掃を行う

## &lt;症状&gt; 便皿が開きにくい

原因	排便管内に物がつまっている
処置	つまりを取り除く
原因	便槽が満タン
処置	汲み取る

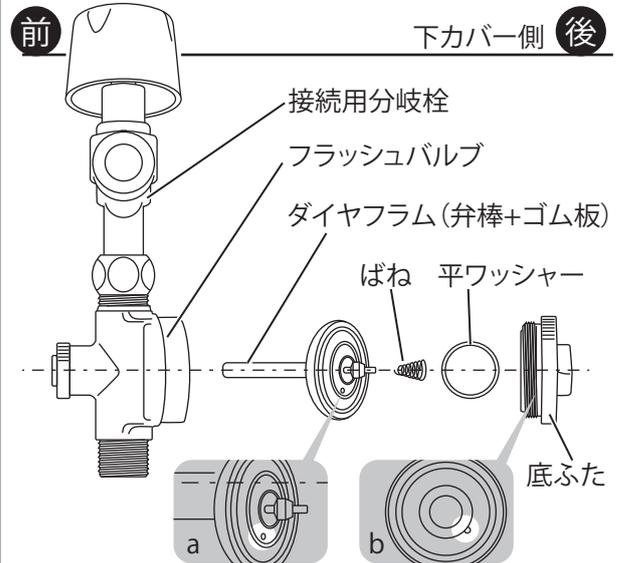
## &lt;症状&gt; 便皿が開いたまま

原因	便皿の裏に汚物が付着している
処置	洗浄ノズルで汚物を洗い落とす

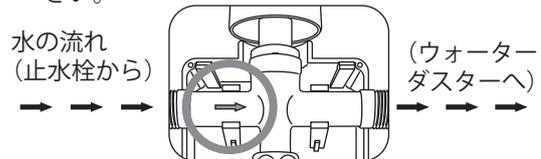
※ 臭突トップの電動ファンが原因の場合もあります。本製品との併用は推奨していません。

## フラッシュバルブの清掃方法

- ① 止水栓を閉める
- ② コントロールボックスの上カバーをはずす
- ③ 下記部品を取り出し、フラッシュバルブ後部の底ふたを取り外し、内部の各部品を水洗いする

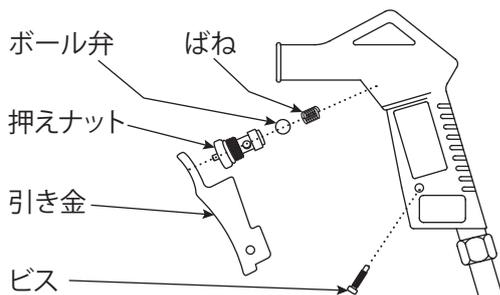


- ※ ダイアフラムのゴム板の気密通水孔 (a)、底ふたの気密通水孔 (b) もゴミ詰まりの無いように洗う
- ④ 洗浄後は①～③と逆の手順で組み立て、止水栓を開く
- ※ 分解、洗浄、組み立て後は漏水のないことを確認してください。
- ※ 取り付け時は通水の矢印の向きに注意してください。



## ウォーターダスターの清掃方法

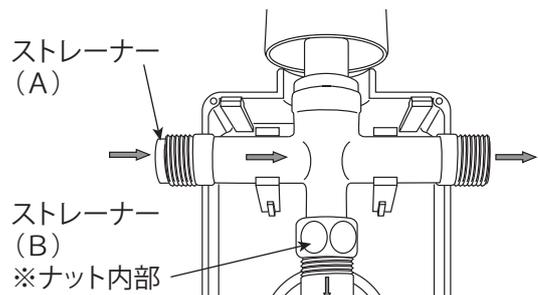
- ① 止水栓を閉める
- ② ビスをはずし、引き金を取りはずす
- ③ 押えナットをゆるめてはずし、ボール弁とばねを取り出して、内部を洗浄する
- ④ 洗浄後は②～③の逆の手順で組み立て、止水栓を開く



※ 分解、洗浄、組み立て後は引き金の動作確認と漏水のないことを確認してください。

## ストレーナーの清掃方法

- ① 止水栓を閉める
- ② コントロールボックスの上カバーをはずす
- ③ P2の「各部の名前」を参照し、ストレーナー (A) とストレーナー (B) を取り出して清掃する
- ④ 洗浄後は①～③と逆の手順で取り付け、止水栓を開く



※ 分解、洗浄、組み立て後は漏水のないことを確認してください。

# 保 証 書

ニューレット

保証期間	品 番	期 間 (据付け引渡し後)
		1 年 間
据付け引渡し日	年 月 日	
お客様	ご住所： お名前：	電話：
販売店 または 取付店	住所： 店名：	電話：

上欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ず記入の有無を確認ください。

## 《無料修理規定》

- 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合に無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または取付店、またはアサヒ衛陶(株)お客様サービスセンターにお申し付けください。  
(ロ) 出張修理に際しては本書をご提示ください。
- 保証期間内でも、次の場合には原則として有料修理になります。  
(イ) 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷。  
(ロ) 正しい施工がされなかった時。  
(ハ) お取付後の移設、輸送、落下等に起因する故障および損傷。  
(ニ) 車輛・船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷。  
(ホ) 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する当該品の不具合。  
(ヘ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化水素ガス等)、煤煙、砂塵、金属粉、凍結、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障および損傷。  
(ト) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。  
(チ) 表面仕上げまたは消耗品類(電球)の経年劣化や使用に伴う汚れ、摩耗劣化、さび、カビ等による変質、変色等の不具合。  
(リ) 通常のお手入れ不足による不具合および使用禁止薬剤の使用等適切な維持管理がなされなかった場合。  
(ヌ) 指定以外の水質(水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水)の給水時における異物の詰まりなどによる故障および損傷。  
(ル) 砂やゴミを噛んだり、水あかが固着したことによる不具合。  
(ヲ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障および損傷。  
(ワ) 自然環境や住環境に起因する結露、染み出し、カビ等の現象。  
(カ) 他社製品に起因する故障および損傷  
(ヨ) 本書のご提示が無い場合。  
(タ) 本書にお引渡し年月日、お客様名、販売店または取付店名の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、再発行致しませんので大切に保管してください。

\*この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様サービスセンターにお問い合わせください。



アサヒ衛陶株式会社

〒540-0028 大阪府大阪市中央区常盤町1丁目3-8  
中央大通FNビル10F

# アフターサービスについて

## 保証書と保証期間について

保証書は、販売店又は取付店で所定事項を記入のうえ、お渡しいたします。  
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は、据付け引渡し日から1年間です。

保証期間内でも有償になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 補修用性能部品の保有年数について

ニューレットの補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後10年です。なお、補修用性能部品の保有期間内であっても、商品によっては代替品にて対応させていただくこともありますのでご了承ください。

## 部品の交換について

無償修理により交換された部品・製品は、アサヒ衛陶(株)の所有となります。

## 修理を依頼されるときは

もう一度、説明書をよくお読みいただき、それでもなお異常のある時はお買い求めの販売店、取付店、またはアサヒ衛陶(株)お客様サービスセンターに修理をご依頼ください。

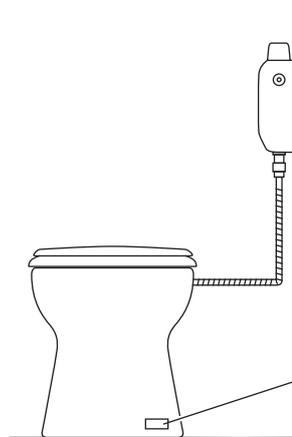
※修理に際しては保証書が必要となります。保証書の規定に従って修理をさせていただきます。

### ● 連絡していただきたい内容

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番

例) C46

※ 便器、タンクとも正面から  
右手側面に表示



品番シール  
(正面から見て右側面)

- ④据付け引渡し日が記載された保証書の有無
- ⑤故障内容、異常の状況  
出来るだけ詳しくご説明ください。

## 保証期間が過ぎているときは

修理をすることで使用できる商品については、ご希望により有償で修理をさせていただきます。

※修理代金

**技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

## ●商品のお問い合わせ・修理のご相談

全国でアフターサービスの対応を行っております。商品に不具合が生じた場合は、商品品番をお確かめの上、お客様サービスセンターまでご連絡ください。  
受付時間 / 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・夏期休暇・年末年始・弊社所定の休日等を除く)

 **06-7777-2067**

ナビダイヤル® ▶ 音声ガイダンス【1番】へご連絡ください。

インターネットからも修理のお申し込みが可能です。  
アサヒ衛陶ホームページ  
<http://www.asahieito.co.jp/>

 **アサヒ衛陶株式会社**  
ホームページ： <http://www.asahieito.co.jp/>